

I 福島市の概要

1. 市政の沿革

明治40年	4月	旧市制施行
昭和12年	7月	信夫郡野田村の一部を編入
昭和22年	2月	信夫郡渡利村及び杉妻村を合併
昭和22年	3月	信夫郡清水村、岡山村、鎌田村及び瀬上町を合併し、吉井田村の一部を編入
昭和29年	3月	信夫郡余目村を合併
昭和30年	3月	信夫郡大笹生村、笹谷村、吉井田村、土湯村及び荒井村を合併し、伊達郡霊山村の一部を編入
昭和30年	7月	伊達郡立子山村を合併
昭和31年	9月	信夫郡佐倉村を合併
昭和32年	7月	信夫郡吾妻村の一部を編入
昭和39年	1月	信夫郡飯坂町を合併
昭和41年	6月	信夫郡松川町及び信夫村を合併
昭和43年	10月	信夫郡吾妻町を合併
平成20年	7月	伊達郡飯野町を合併

2. 位置と地勢

本市は、福島県の北部にあり、東経140度28分29秒、北緯37度45分39秒、海拔65.68m（福島市役所所在地）に位置し、東西30.2km、南北39.1km、面積767.72km²と広大な市域を有している。

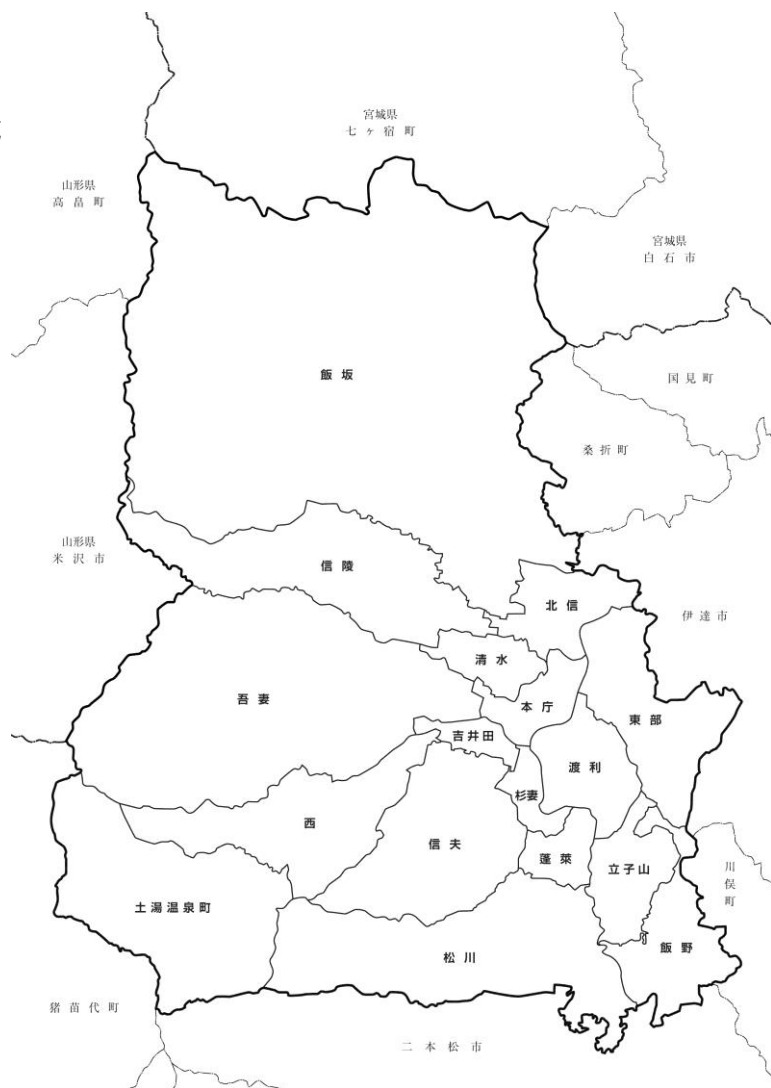
市域は、西は吾妻連峰に連なる奥羽山脈、東は丘陵状の阿武隈山地に囲まれた信達盆地に開けており、市域の中央には、信夫山が位置し、これを取り巻くように市街地が広がっている。

隣接地域は、北方は宮城県白石市、七ヶ宿町、南方は二本松市、猪苗代町、東方は伊達市、伊達郡そして西方は山形県米沢市、高島町等になっている。

市街地の中央を東北新幹線及びJR東北本線が南北に縦貫し、また山形新幹線、JR奥羽本線が本市を起点として山形・秋田方面へ延びている。更に、本市と宮城県を結ぶ阿武隈急行線が阿武隈川沿いを走っている。

道路については、首都圏と東北地方を結ぶ東北縦貫自動車道と国道4号の二大動脈が市街地の西部と東部を縦走している。また、近年では福島県相馬市と秋田県横手市を結ぶ東北中央自動車道が開通している。さらに国道13号は、本市を起点として秋田方面へと伸びており、国道114号、115号、399号が市域を走り、主要地方道、県道が結びつき幹線道路網を形成している。

このように本市は、首都圏と東北圏、太平洋圏と日本海圏を結ぶ交通の結節点として重要な位置を占めており、南東北地域における中核都市として、一層の発展をみるものと期待されている。



3. 地区別世帯数と人口

資料：推計人口調査（令和5年4月1日現在）

支所名	区分	世帯数	人 口		
			総数	男	女
中央		20,694	38,977	18,725	20,252
渡利		6,990	15,048	7,397	7,651
杉妻		6,157	12,652	6,335	6,317
蓬萊		4,667	10,102	4,787	5,315
清水		15,137	35,162	17,033	18,129
東部		4,235	10,766	5,149	5,617
北信		14,243	32,309	15,773	16,536
信陵		5,946	13,846	6,675	7,171
吉井田		5,219	11,915	5,761	6,154
西		2,481	6,709	3,458	3,251
土湯温泉町		131	325	157	168
立子山		394	1,024	510	514
飯坂		8,100	19,723	9,532	10,191
信夫		9,858	23,819	11,786	12,033
松川		6,584	14,536	7,400	7,136
吾妻		9,921	23,658	11,370	12,288
飯野		1,810	4,912	2,405	2,507
合計		122,567	275,483	134,253	141,230

4. 世帯数及び人口の推移

資料：国勢調査（大正9年～令和2年）、推計人口調査（明治40年は12月31日現在）

年	区分	世帯数	人 口			1世帯 当り人員	人口密度 (1km ² 当り)
			総数	男	女		
明治40年		5,582	32,524	16,357	16,167	5.8	3,688
大正9年		6,757	35,762	17,518	18,244	5.3	4,055
大正14年		7,651	41,379	20,211	21,168	5.4	4,691
昭和5年		8,314	45,692	22,186	23,506	5.5	5,180
昭和10年		8,842	48,484	23,171	25,313	5.5	5,497
昭和15年		9,082	48,287	23,042	25,245	5.3	5,475
昭和22年		17,684	86,539	40,989	45,550	4.9	1,223
昭和25年		18,659	93,435	45,099	48,336	5.0	1,321
昭和30年		24,858	127,259	62,294	64,965	5.1	548
昭和35年		30,695	138,961	66,968	71,993	4.5	538
昭和40年		41,722	173,678	83,372	90,306	4.2	329
昭和45年		58,325	227,451	109,846	117,605	3.9	305
昭和50年		68,370	246,531	119,546	126,985	3.6	331
昭和55年		77,976	262,837	127,853	134,984	3.4	352
昭和60年		82,183	270,762	131,530	139,232	3.3	363
平成2年		89,068	277,528	134,593	142,935	3.1	372
平成7年		97,483	285,754	138,417	147,337	2.9	383
平成12年		104,553	291,121	141,000	150,121	2.8	390
平成17年		108,697	290,867	139,991	150,876	2.7	390
平成22年		113,074	292,590	140,723	151,867	2.6	381
平成27年		122,269	294,247	144,690	149,557	2.4	383
令和2年		121,919	282,693	138,190	144,503	2.3	368